






開腹手術()を受けられる患者様へ

月/日	/	/	/	/
経過	入院・手術前日	手術日	手術後1日目	2日目
達成目標 (アウトカム)	・ 手術に向け準備ができる	・ 手術が無事終了する 術後：痛みのコントロールができる 性器出血の増大がない	・ 歩行ができる ・ 性器出血の増大がない ・ 腸の動きが回復し食事ができる	
治療 処置 薬剤 リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> 入院してすぐに下剤を飲みます。 おへその処置をします。 手術に必要な物品を準備します (弾性ストッキング1足 腹帯1枚, T字帯1枚, バスタル1枚, ナフキン1袋 前開き寝衣1枚、病衣) 眠前(21時)安定剤を飲みます。 	<p><手術前></p> <ul style="list-style-type: none"> 6時：浣腸 9時：腔の洗浄 剃毛(外陰部と腹部の毛を剃ります) * 点滴を始めます 2本 弾性ストッキング着用します 排尿を済ませます 手術室へ行きます(歩行または車イス) <p><手術後></p> <ul style="list-style-type: none"> * フットポンプを使用します (下肢を圧迫し血流をよくするものです) * 硬膜外麻酔 (背中から鎮痛剤を持続的に入れ痛みをとりま) * 持続点滴 2本/手術後 * 抗生物質 1回/日 * 定期的に鎮痛剤を使用します。 	<ul style="list-style-type: none"> * 弾性ストッキングの除去 * フットポンプの除去 (歩けるようになれば) * 4本/日(終わったら抜去) * 2回/日(朝、夕) 	<ul style="list-style-type: none"> * 弾性ストッキングの除去 * 抜去 * 2本/日
検査		・ 術後に腹部レントゲンがあります。	・ 血液検査 	
活動 ・ 安静度	・ 制限なし 	・ 手術室に行くまでは自由です <手術後> ・ ベッド上で過ごします ・ 自分で横を向いて構いません できない時は、お手伝いします	・ 体を積極的に動かしましょう ・ 歩き始めます	・ 病棟内
栄養 (食事)	・ 常食(昼・夕) 21時以降絶食 ※ 飲水は(月 日 時)まで大丈夫です。 それ以降飲まないで下さい。	・ 絶飲食 	・ 朝より飲水可 ・ ガスが出たら食事開始となります。 (3分粥→5分粥→全粥→常食)	
清潔	・ 入浴可能 ・ 髪も洗っておきましょう 	・ 手術前シャワー可 	・ 全身清拭  ・ 洗面介助(朝) 	
排泄		* 術後尿の管が入ってます	・ 歩行できたら管は抜けます。	
説明	・ 手術前リインフォメーション 手術前後の状態の説明を行います。分からないことは看護師に遠慮なくお尋ね下さい ・ 麻酔科医の訪問があります	・ 痛い時、身体の向きを変えたい時などお手伝いできることがあれば遠慮なくお申し出下さい ・ 手術中、ご家族は病室または家族控え室(本館1階)でお待ち下さい	・ 排ガスが出たらお知らせください	・ 頑張って歩きましょう
観察	・ 検温3回 (10時・14時・19時)	・ 検温4回 (6時・10時・14時・19時)		・ 検温3回 (6時・14時・19時)

※入院期間や内容は現時点で予測されるもので症状により変更になることがあります

2020年5月作成 クリニカルパス委員会承認

開腹手術()を受けられる患者様へ

月/日	/	/	/	~	/	/
経過	3日目	4日目	5日目	~ (日目)	(
達成目標 (アウトカム)	・日常生活動作ができる		・日常生活動作ができる ・退院指導が理解できる		・退院後の生活について理解することができる	
治療 処置 薬剤 リハビリ			・(月 日)術後 日目 創部の確認を予定しています ↓ スキントンテープの説明をします ※詳細はプリントをお渡しします ・(月 日)術後 日目 診察を予定しています		退院予定(午前中) ※状況によって退院日が変更 することもあります 	
検査			・血液検査 ・検尿			
活動 ・ 安静度	・病棟内 →		・制限なし →			
栄養 (食事)	・常食 →					
清潔	・シャワー(洗髪)可 〔創部にシールを貼りますので 剥がさないようにしましょう〕					
排泄						
説明			・(月 日)術後 日目 退院後の生活について説明します 		診察券、持参薬、退院処方 (必要時)をお渡しします	
観察	・検温 2回 (10時・19時)	・検温 1回 (10時)				・朝検温

※入院期間や内容は現時点で予測されるもので症状により変更になることがあります

2020年5月作成 クリニカルパス委員会承認